姉が20歳になっても処女なんだが。

Anega 20ni nattemo Shojyo nandaga.

1

MARINOSUKE
鞠之助

完全版

超ド天然の姉が、エロ過ぎてヤバイッ！

エロマンガ鳥

エロマンガ島

山城(やましろ) 剣士(けんし)
現在の俺の悩み
ふうん…
それは凄いね
でしょ
でしょ～？
君みたいに可愛い子
だったら1日5万は
いけるって～！
だから――
オイ
てめぇ人の女に
何してんだ ゴラ…
ビキ ビキッ
ずぅ…ん
ひ?!

ああ 剣士

今その人がとても
いい仕事を
紹介してくれて…

義姉が
天然すぎる

いい仕事じゃ
ねーよ…

…諒姉

あれ風俗の
誘いだから…

え…？

エッチなお店で
働きませんかって事

だから
ついてっちゃダメ

わかった？

そうだったのか…
すまない

しゅん…

…はぁ

本当に分かってんのかよ…

山城(やましろ) 諒子(りょうこ)

俺の義姉は頭は良いクセにどこか天然で性に疎(うと)い

俺が14の時…今から4年前に親同士が再婚

それから一応「家族」になった訳だが

諒姉は育った環境と周りの扱いのせいで

いつ悪い輩に騙されるかと思うくらい世間知らずで危ない存在だった

再婚当初は女子寮に入ってて家にはいなかったしな…

まさかここまでとは…

小中高ストレートのお嬢様学校

女の園

ただいまー

ただいま

バタ

バタ

あっ

お兄帰ってきた?!

どこ行ってたのよ――!

ずっと携帯ならしてたのにっ

あー悪ィ悪ィ

諒姉がいねぇから探しに行ってたんだよ

はあ?!

バッカじゃないの?

諒姉だってもう20なんだから放っときなよっ

仕方ねぇだろ…

お前だって諒姉の天然知ってんだろ?

…っ

むーっ

私の事は放っておくクセに…

ボソ…ッ

あ？

何か言ったか？

何でもないっバカ兄っ!!

ドンッ

バカ兄て…

義妹の花梨（かりん）は花梨で男と付き合ったりしている様だが

危機管理能力は高そうなので安心だ

足りてるって割れ木ばっかしの癖…

何考えてんのかはよく分かんねーけどな…

空手有段者

そんな少し手のかかる義姉妹に悩まされてはいたが

俺の生活は概ね順調だった

ファッ!

――諒姉
ちょっと話あるんだけど…
ガチャ…
この時までは……――
は？
……
今何て…？
…だから
処女を捨てたいのだが

…
…
……
…諒姉
それ分かって言ってんの…？
ああ花梨から聞いた
べーっ
花梨？
アイツが何言ったんだよ
「20になっても処女なんておかしい」
「そんなんだからいつまで経っても迷惑をかけるんだ」と
アイツ…ッ余計な事を〜〜〜っ！

ちなみに処女とは性行為をした事のない女性の事で…

いや知ってる知ってる!!

説明しなくていいから!

…やはり知っているんだな

私はそういう単語もよく知らなかった…

射精とフェラチオとパイズリとか

わわっっ

ぐぐぐ

色々知るためにも性行為をしてみようと思うんだ

えっ

花梨の知人が都合をつけてくれるらしい…

いい機会だから

いやいやいや

駄目だって
そんなん…っ

女の初めては
大事にしろって
言うし

ましてや初対面で
好きでもない
相手となんて…っ

…

じゃあ誰なら
いいんだ？

だ…
誰って…

顔も素性も知らない
ような男とするなら

せめてちゃんと好きで
信頼できる男に…

だったら剣士が
してくれればいい

そうそう
俺くらいの奴に…――

えっ？

わあっ
ドンッ!
おっ
ッ
ッ
っな
…ん…
私が一番信頼しているのは剣士だ
なら剣士がしてくれれば問題ないだろう?
ぎゅ…

むしろ問題しかねえ!!
ドーン
花梨から少しだけ教えてもらった…
プチ
プチ
お…
男の人の…おおち●ち●を…
私の…
ここに入れるんだって…
…っ
ごくっ
ブンブンブンッ
?!
オイ俺?! どうした俺?!
これは姉だぞ?!!

義理とは言えど今はちゃんと家族として……――

ぎゅ…っ

剣士…

い…嫌だったら

途中で…

やめてくれればいい…から…

ブチッ

――…んな事…

男に出来る訳ねえだろ!!

ビリリッ!!

あ…っ

んっ
あーもー
よぉく分かった…
…1回 恐い目見ねぇと
言う事聞かねぇなら…
今まで義姉
だっつー事で
なるべく優しく
してきたけど
そういう事すんなら
もう遠慮しねー
ちょっと脅して
恐い思いさせりゃ
どんだけ男が危ないか
分かるだろ…

もしこれで嫌われても

どこの馬の骨とも分かんねー奴とヤって傷付くの見るよりはよっぽどいい

剣士…？

そうと決まったら…

目一杯恐がらせてやる……！

あ

何…

あっ?!

ぐいっ

もにゅ

もにゅ

んっ

んんっ

あーやっわらけぇなぁ

くりっ

ッ

普段はゆったりした服着てるから

あんま目立たねーけど

うっ

ぽよんっ

いやこれはただの
マシュマロの袋詰めだっ

考えるな 俺っ

むにっ
むにゅ
むにゅう！

はん

あ

ぶるる…っ

あ…っ

えっろいわ！
マシュマロの声えっろいわ!!

無心 無心…

…

んん

ふ…っ

け…んし

んあ？

さ…

さきっぽ…

ぺろっ

乳首の先っぽ…
ピリピリする…
何…これ…
けん…
ぷるんっ
ひあっ?!
あっ
あっあ
だめっ
ちゅっ
ちゅっ
そんな…吸ったら…あっ
ちゅーっ
ちゅーっ
んふ
あ…っ?

ぬる…っ♥
あっ
っ
何だ…
もう濡れてんじゃん
や
ぬる
あぁ
濡れ…？
ほら
自分で触ってみろよ…
ん…っ
あ
くちゅ…っ
う
く…っ
はぁ
はぁ
あ
あっ…い
ぬるぬるして…る…？

女はエッチな気分になると濡れるんだよ
しゅあぁ♡
え…
ドキ
ドキ
エッチな気分…
男の人は…？
あ？
男の人はエッチな気分になるとどーなるんだ…？
……
知りてーの？
うん…
ナデ
ナデ
ジーッ

ぶるんっ
こうなんの
わ…
！
ふ…
普段はこうじゃないのか…？
普段はこんなたってねぇしもっとやわらかいよ
ふぅん…
ふん♥ふん♥
わ…
わっ
すご…い
ビクビクしてる…
…こ
これを入れるのか…？
ああ

……
……
……
無理だ!!
キリッ!!
どう考えても
その大きさの物が
入る訳ないっ
ぶんぶんっ
ぶんっ
きっとさけて
流血沙汰に
なるぞ…っ!
そりゃ初めてで
そのまんまじゃ
入らねーよ
ちゃんと広げないと
広げ…?
っあ?!
ぬ…っ
ぬるるっ

あ
あっ
ぬるしぃっ
ぬっ
何っ
何か入って…っ
俺の指
んっ
ゆ…び
っ
指で広げるの…か？
はーっ
はーっ
あっ
そう
まぁ慣れてきたらおもちゃとか使って楽しむ人もいるけど
は
あ…おもちゃ？
おもちゃをそんな風に…使うのか？
それ専用の大人のおもちゃってゆーのがあるんだよ
ふぅ
…っん
ぐっ
あっ
い…っ
ちゅぷぷぷ…

あーやっぱ
2本はキツいか
ぐちゅぷぷぷぷ…っ
あ
ひっ
ぐちゅっ
くぅ…
うンッ
ン
ぐいっ
きゅぎゅっ
あっ
やっ
あっ
あっ
きゅん
きゅん
きゅっ
きゅぎゅっ
何…っ
そこ
あっ
変…っ
女が一番感じやすい所…
クリ●リスっつーんだよ
ビクッ
ビクッ
ビクンッ
ぜクッ
く
り
っと…
りす…っ？
あ
はっ
クリクリ
クリクリ
そう

やっ
やあっ
あっ
きゅうっ♥
きゅっ♥
ビクビクッ
そこ…っ
つまむの…っ
やぁ…っ
ビクッ
そこって
ドコだよ？
さっき教えたのに
もう忘れたの？
あ…
っあ
ぁあっ
う…
く…っ
く…っ
「く」？
くっ…
くり●
りすっ
あっ
ビクッ
きゅんっ
きゅうんん♥
あ
んっ
くり●りすっ
さわるの…っ
やめ…って
あっ
あっ

ぢゅー
やぁあっ
あっ
あっ
はっ
あ
はあぁ
ぷるっ
ぷるっ
ビクッ
ビク
ビク
ガク
ガクッ
！
…ほらみろ…
まぁこんだけ
やっときゃさすがに
大人しくなんだろ…
はあ…っ
あ
エロ……
はあ
ふ…
うっ
ボロ…ボロ

けどち●こ痛ってええええ
ギチッ
ギチチッ
…い…
今のが射精…
はーっ
はーっ
はーっ
なのか…？

……
…いや
女の場合は「射精」とは言えない…かな
じゃあ何て言うんだ？

ん――…「イく」とか…
単語では「絶頂」とか「オーガズム」とか言うけど…
イく…
じゃあ「射精」は男の人の時だけなんだな…
まあ…
それで…
男の人はどうすれば射精するんだ？

さっきみたいに揉んだり擦ったりするのか…？

むくっ

…一人の時はそうだけど…

相手がいる時は口でしてもらったり挿入したりする…

●●●

●●●

……

これでもう大体分かっただろ？

じゃあ俺もう自分の部屋行くか――

らっ?!
な…っ
ぎゅーっ
私もする
は?!
私も剣士に射精してもらう
??!!
無理無理ムリッ!!
そんなに技術が必要な物なのか…?
いやいやいやいやいや

そういう訳じゃな…っと

あっ

ババッ

いや必要っ!!
やっぱ必要っ!!

やっぱたくさん経験つんでる人は上手いし

初めてだと色々不安もあるから…っ

マズイ…

これ以上興味持たせたらまたややこしい事に…っ

…って

カチャ

カチャ

いそ

いそ

オオオオオ〜〜イ?!!

じゃあ全部教えてくれ

興味持っちまってる――っ

あ…

すり…♡

ッ

さわ

あ

ちょ…っ

さわ

さわ

さわ

待…っ

諒姉…っ

……

さっきより…

かたくなってる

…――

そりゃおっぱい揉んだり
手マンしてたらそーなるでしょ

ツ
ッ
う

ビクッ
ビク

さっきロでしてもらうと言ってたな
ロでくわえればいいのか？

はぁぁ♡
うッ
うわ…っ
ごくん
口あったけー…っ
しかも舌がチロチロって……

これはスゴ…コ…コ…
涼姉？
ガチャ…
もうご飯できるよってお母さんが…
え……っ

な
?!!
なな何してんのよ
2人共…っ?!!
やっちまった…
あ――
花梨
今剣士にセックスに
ついて教えてもらって
いたところだ
はあ?!!
お前も忠告して
くれただろ?
!

また剣士に世話になるのは忍びないと思ったのだが

信用できる人でなければ駄目だと言われたのでな

…っ

…そう来るか…この天然女…！

ぎゅ…っ

え？

諒姉

普通は家族に教えてもらうなんてしないよ

そうなのか？

そうなの！

だからさっさと離れてっ！

ぶるるるっ！

わっ

っぶね…
ッ
危ねーだろ
花り…
ん…？
…っ
ご飯ッ!!

……
まさか義母さん達に言ったりはしねぇだろうけど…
…てか
忘れてた
俺 勃起したままだ
ドーン…
ギン
ギン
さっきよりはおさまったけどまだ全然テント張ってっし…
でももう食い始めてるし
ぽこ
今さらトイレ行くのもな…
変に思われそーだし
まあ飯食ってりゃそのうちおさまるか…?

あ…っ
ぽろっ
すっ
あーもー
！
ドンッ!!
あー肉うめぇ…
でもさっさと食ってトイレ…
へ?!

何してんだ
コイツは――
?!!
…っ
つんっ
つんっ♥
つん♥
?
剣士君
どうかしたの?
あっ いや
何でも…っ!
飯 美味しい
なぁって!
あら~ありがとう♡
ふふふ

…冗談だろ…

前に義母さん いるんだぞ…っ!!

おい花梨…

ボソ

ボソ

ボソ

どこ触ってん だよてめぇ…

別に

ボソ

触って欲しそーに してたから 触ってあげてんじゃん

すり

すり すり

ふざけんな…っ

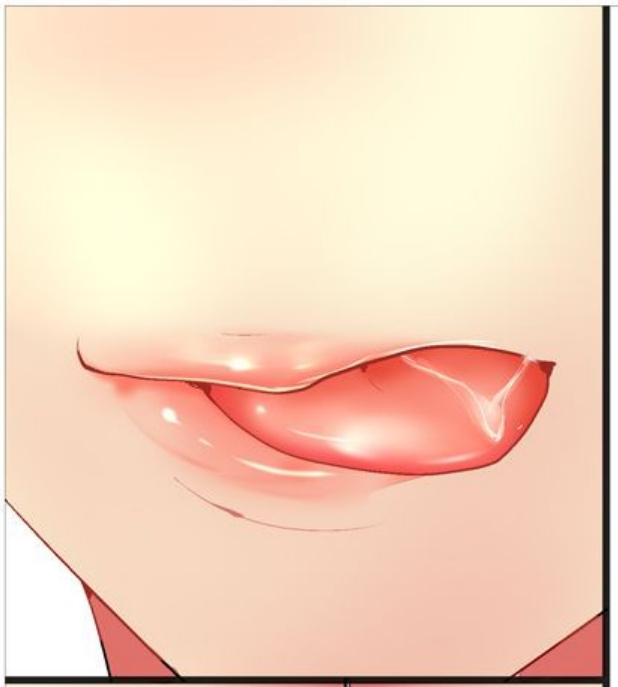
バレたら どうすんだよ…?!

お兄が 普通にしてりゃ バレないわよ

そう言う問題じゃ ねーぞー?!!

ボソ

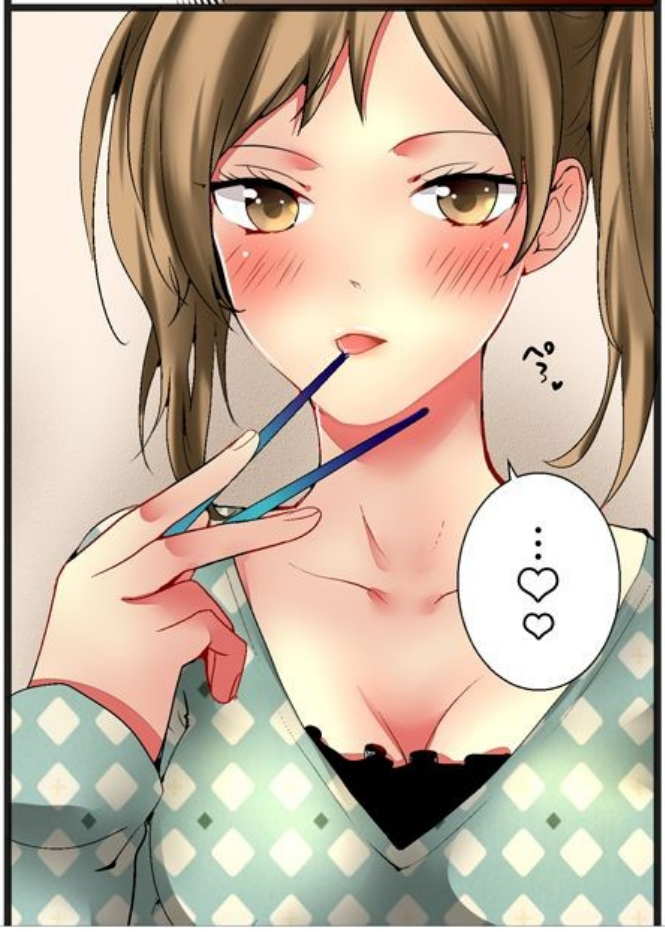
ボソ



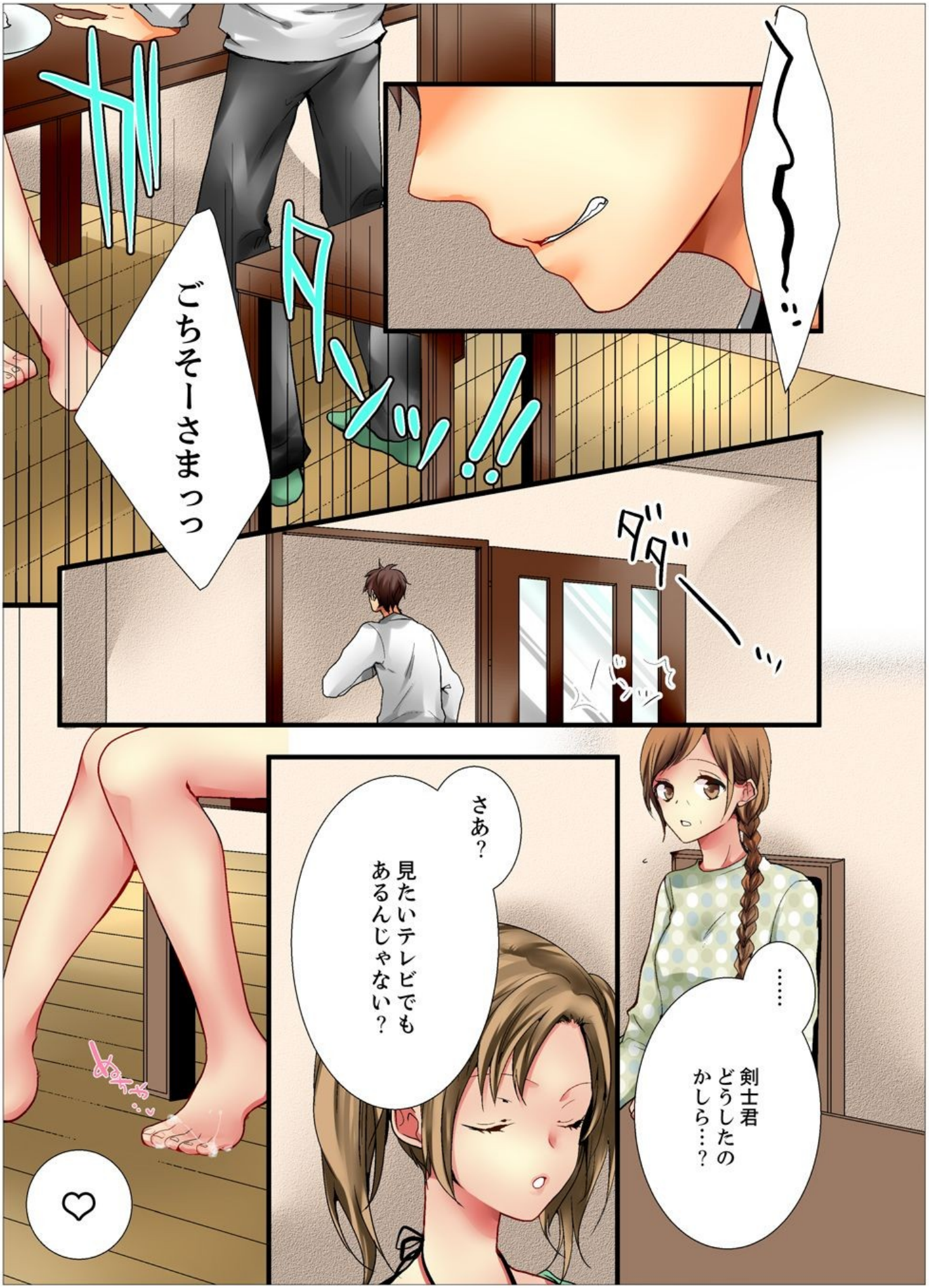
もぃ…っ♥

まずいまずい
こんな所でイったら
義母さんに…っ
でも
このままだと……

っうーか
うまいし!!
ッ
うまいですし?!!
花梨さーん
ぐにゅ
ぐにゅう


ぺっ♥
…♡♡

じ
ぃ
ぃ
ぃ


ガタンッ!!
ごちそーさまっっ
ダダーッ
ぬちゃぁ…♡
♡
さあ？
見たいテレビでもあるんじゃない？
……
剣士君どうしたのかしら…？

パタ…
……
もじ…
ん
おかしい…
な…
はぁ
はぁ…
ドキ
ドキ
ドキ
なんだろ…う コレ…
じゃ
ああぁ

女はエッチな
気分になると…

あ…

するっ

……

ん

ぬちゃ…っ

ふ

やっぱり…

か…

あ…でも

こうなったら
どうすればいいか
教えてもらってない…

スリ
スリ
スリ
ん
んっ
は
触るのは気持ちいい…
けど…
あの時みたいに強い快感じゃない…――――
もどかしい…
ふるふる…っ
はっ
あ
ん…
くちゅ
くちゅ
くちゅっ
剣士はどうしてくれたっけ…
は
ポタッ
ポタッ
ん
…あ

た…確か…
…く
ごくっ
…く
くり●りすを
こう…
きゅぅっ♡
ひっ
あっ♡
どくんっ
あっ♡
どくどくっ
する…っ
はぁ
あ
は

はぁ
あ
あっ
んんっ
…もしアレが
ぶぶぶ…っ
ぶ…っ
ココに…
入ったら…――
ビクッ
ビク
んんっ
あ…
あっン
くちゅう
ララ
ララっ♡

どうなるんだろう……

ガチャ…

ふぁあ

あ――

昨日は散々だったな…

結局あの後部屋で抜いたし

ゼクッ

おはよう剣士

あ……――
はよ
……
ゴク
ゴク
…朝にする話ではないかもしれんが…
ん？
昨日1人でココを触ってみた
ブーー
ビシャ

ドボッ
ドボッ
ドボッ
だ…
大丈夫か？
はぁ…っ
っほんと…っ
そーゆー事言うの
駄目だって！
？
何が駄目
なんだ？
〜〜〜〜〜〜
〜〜何って…っ
何て言えば
伝わるんだよ…
いいか？
性的な物とか
エッチな話ってのは
公に言うもんじゃねえ

公には言ってないぞ？
剣士にこっそり話すのも駄目なのか？
！
あ―…
？
なんつ―厄介な…
すぅぅぅ―ん
……
仕方ねぇ…
――分かった
俺に言うのはいいけど他はやめとけよ…？
うん…そうしよう
…それで？
…それで…
自分で…触ってみたんだがどうにも…その…
要領をえない感じで…
ああ…
イけなかった訳ね

だからああいう時どうすればいいのか教えて欲しい…

……

どう…って

普通に自分の気持ちいい所触れば…

昨日試みたが駄目だったと言っているだろう

……

あ――……

ガし

ガし

じゃあ俺今からバイトだから帰ってから…

うんっ

よろしく頼む…っ

ぱあっ

なんだろうこの不安感は……――

ありがとうございましたー

あーだりィ…

家でだらだらしてっとすぐ時間経つのに働くと長いなー

山城君交代の子入ったからあがっていいよー

はーい

ふー

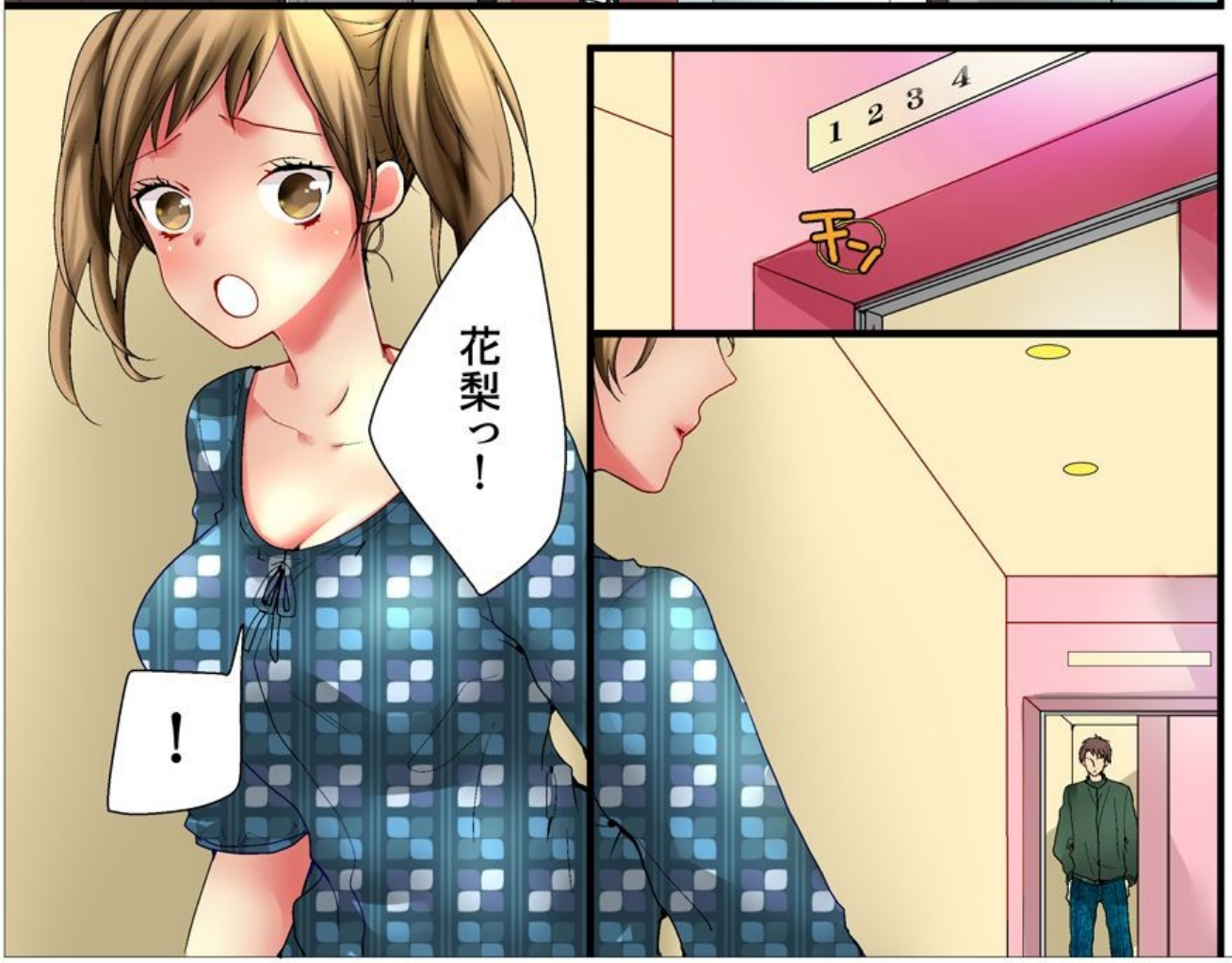
んぁ

花梨？留守電…？

一件のメッセージをお預かりしています
何だろ
お兄?!
！
諒姉が変な男に付いてっちゃってヤバイのっ
すぐ来てっ!!
場所は○○駅の裏にある××ってホテルだから…っ
…っ嘘だろ…っあんだけ言ったのに…っ
電話…
くそっ

ザッ
はっ
はぁ
HOTEL
は
ここ…かっ
花梨…
プルルルルルルッ
ピッ
もしもし
花梨か?!
留守電のアレ
どういう事だっ?
お兄!?
今どこ?!
お前が言ってた
ホテルの前だっ
諒姉は
どうした?!

早く中に来てっ
部屋番号は309…っ
諒姉 男と一緒にその中に…っ
――っ分かった
待ってろすぐ行くっ！


1 2 3 4
ピンポーン
花梨っ！
！

お兄…っ
諒姉はそこか?!
308
中に…っ
…っ
ガチャ
開いてる…?
そろ…
諒姉…?
…?

誰もいない……？
ガチャン
！
か…
りん…？
お兄って本当
単純だよねぇ

…お前…
まさか全部嘘…なのか？
涼姉なら家にいるよ
ドキッ
お前なぁ
何でこーゆー…
は――っ
ガックッ

…！

ッ

ちょ…っ

何してんだおま…っ

は……――？

え…

お…

おい…？

ねぇお兄

セックスしよ？

パサ…

せ…
はぁ？
……
――…は？
お前 今何て言った？
だ
か
らぁ～
パサ……

セックスしよーって♥

ぎゅっ♥

ば…っ

お前昨日から一体何考えてんだよ?!

義母さん達の前であんな事したと思えば

今度は「セックスしよう」だ?

俺等 兄妹だぞ?!

……

……でも諒姉とはしてたじゃん
！
はぁ…
だからあれは違うって…
っていうかお兄は頭固すぎるんだよ
もっとゆる～く考えなよ
ゴムつけてれば妊娠する事もないんだし
いやゴムつけてても確か何%かは確率あるって…
だからそれがっ頭固いって言ってんのっ！
大した事じゃないよセックスなんて
ジー――…ッ

入れて出すだけでしょ
は…？
ちょ待て…
何してんだよっ
ぐいっ
服脱がしてる
グィ
グィ
グィ
んな事聞いてんじゃねーよ！
何で俺の服脱がしてるんだよっ
っていうかお前もいい加減服着ろ！
セックスすんのに服なんかいらないじゃん
しねーから！
セックスしねーから！
なんで？
お兄今彼女いないでしょ？

ずっと一人でシてるんじゃないの？

それが何…

ッ

コレ

さわっ♡

挿入れたいでしょ？

そそく…っ

手でこするだけじゃ物足りないよね…

気持ち良いよ…？

私の中……

……ッ

しいっ♡

ズリ

ズリ

ズリ

……

……

…あのな…

確かに俺は彼女いねーし 正直に言えばセックスはしてーよ

でもお前とはしない

……

妹だから？

そうだ

でも血は繋がってないし現に諒姉とは出来たでしょ

最後まではしてねーよ…

見せてくれって言われたから見せただけで…

あれ以上する気もねえし

でもお兄ぃあの時勃ってた

……

涼姉では勃つけど私では勃たない？

ッ勃たねぇ…！

ほんと…？

本当！

そして俺は帰るっ！

くるっ

私…そんなに女として魅力ないの…？

っいや そーゆー事じゃなくて…ッ

ッ

ぎゅっ

ちょ…っ
おい…っ
ぐっ
ぐっ
えーっと魅力がないとかそういうんじゃなく…っ
う…ぅ
おおい花梨…っ
…だって…
私みたいなのには絶対勃たないって…っ
そんな風には言ってねぇだろっ
そうじゃなくて…っ

う
……
じゃあ勃つ…？
ぅう
あ～～～そりゃ勃つのは勃つよ…っ！

でもなぁ…
あっ?!
グイッ

あほんとだ…
きゅ♥
ちょっと勃ってる…♥

おま…っ
嘘泣きかよ…っ!!
ちょっ
離…っ
ぐんっ!
んぐ…ッ
むぐ…ぐ
む
グリ
グリ
グッ
ンむ…
う…っ
はぁ…
もっとおっきくなったね…❤
ビク
ビクッ

ねぇ…
挿入れるのが
ダメなんだったら
ココ使お？
する♡
それなら諒姉としてた
事とそんなに
変わらないでしょ
そ…っ
そうか?!
変わらないか?!
いや そもそもアレも
どうなんだっていう…
カチャ
カチャ
ズル…ッ
うぁっ
待…っ
ぬぬ
ぬっ
く…ぅッ
ほらちょっと
擦るだけだよ
こんだけ
勃っちゃうと
お兄も出さないと
辛いでしょ？

ね……♥
〜〜っっ
きゅ…っ
はっ
ぐりっ
ぐりっ
ぐっ
ぐっ
ぶ
あ
んっ
んぁ
んっ
む
ぎゅっ!!
あっ

ふぁんっ
ぱんっ
ぱんっ
ぱんっ
すご…っ♥
あっ
あぁ
はーっ
はーっ
ガチガチになってる♥♥
はぁ
はーっ
よかった…
ほんとに…私じゃ勃たなかったら…
あ
んっ
ど…しよって…
ぱんっ!!!
ああっ

やっ
あっ
パン
パン
あ
激し…っ
も…
ゆっくり…っ❤❤
はっ
はっ
はぁ
あんっ
うるせぇ…っ
んっ
ん
ふ
すぐ終わらせっから…
ちっと我慢しとけ！
あっ
はーっ
だめ…っ
ん
はーっ
いっぱい…っ❤
ビク
あ
はーっ
いっぱいしてくれなきゃ…
ビク
やだぁ…っ❤❤
はっ
んっ

…っこの…っ！

ぎゅうう

きゃうっ!!

そんなに…ッ

セックス好きなのかよ…っ

あんっ

あ

そーやって男誘って…っ

ぶっ

ぶっ

あぁん

ぶるる…っ

ココで何人も咥え込んで来たのか?!

んっ

あーやって
男取っ替え
引っ替えしてん
だろーが…！

グ…
ググ…ー！
あんっ
んっ
あう
い

あっん
じゅっ
じゅっ
じゅっ
あっ
そいつ等に飽きたからって次は俺か？
カリッ
ああっ
ぶるっ
ぶるっ
ふざけんなよ…っ
あ
ぶる…っ
んっ
んっ
そんな事してない…
よぉ…
違うもん…
ふ
違う…っ
うう

…ッまた嘘泣きかよ…っ

二回も騙され……

あ……

……っ

……っ一緒に…帰ってるのは…

部活で遅くなるから暗くて危ないって言われて…っ

交代で送ってくれてるだけだし…っ

…確かに…言い寄られたりする事も…

あるけど…っ

誰でもいいから
したいなんて…っ
そんな事絶対
思ってないもん…っ
……
……悪い…

…べ別に
お前の事…
ビッチとか
そういう風に
思ってたん
じゃなくて…
ついロが
滑ったというか…

……悪いと
思ってる…？
ぐいっ
ぐいっ

…思ってるよ…
だから
ごめんって…

じゃあこのまま
ちゃんと中に
挿入れて

ガシッ

は?!

なんでそうな…っ

ぐ

ぐ…っ

えっ

するっ

ビク

ビクッ

ビクッ

ズブ

ズブ

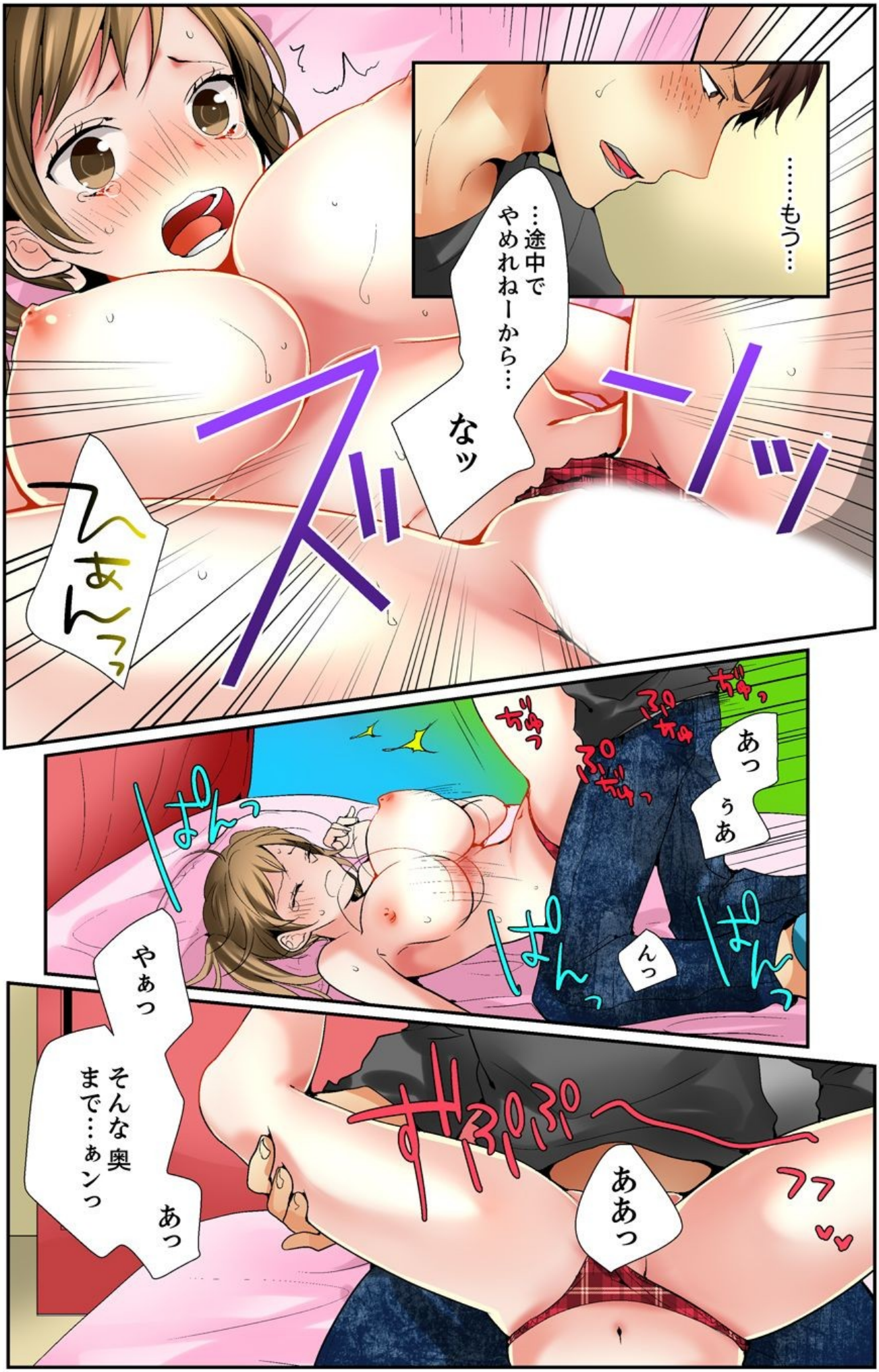
あっ

あ――っ?!

ガク
ガク
ガク
あ
あ
あ…
ズプゥ…
う…ッ
嘘だろ…
入っちまった…!
え……
まさか…
痛…って…
んぅ…う
痛…あ…
花梨…お前もしかして……
!

初めて……？
ビクッ
ッ
……
……ちっ
違うよ！
した事あるしっ
……
でもお前今痛いって…
…っまだ慣れてないだけ…っ

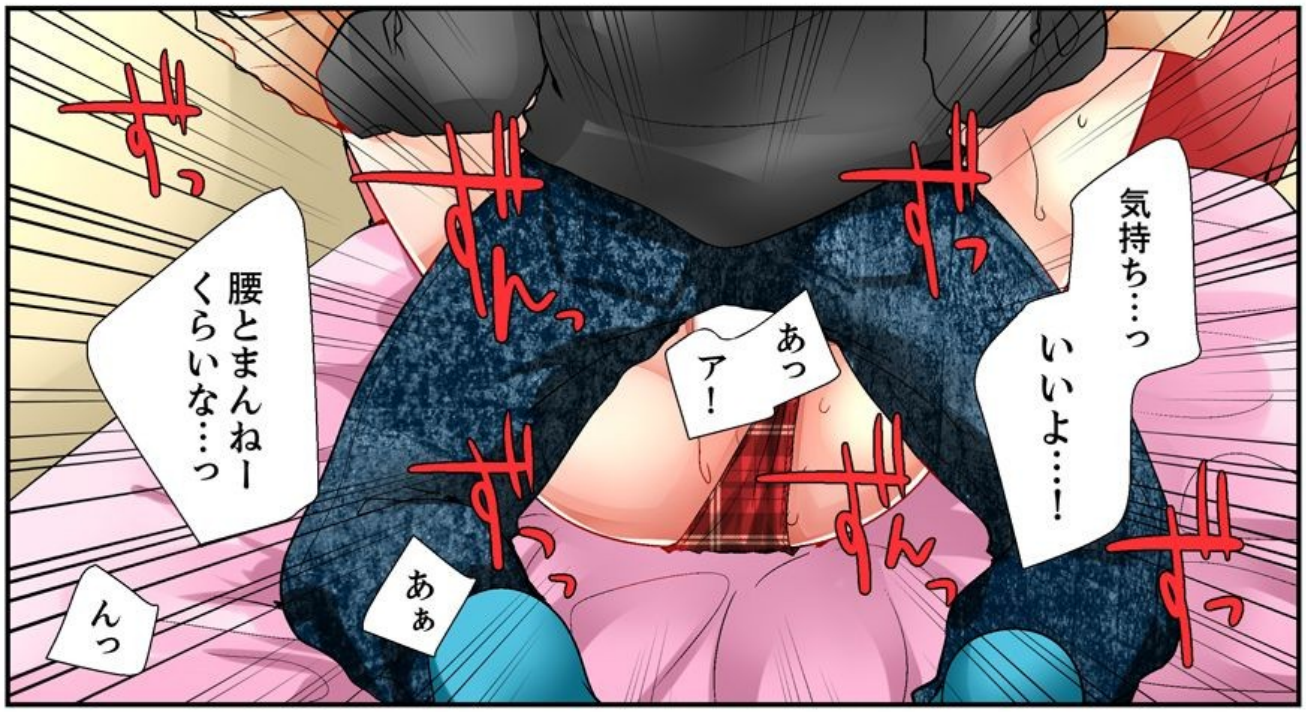
本当か…？
コイツの場合何考えてるのか…
……――っ
…そんな事より！
グイッ
もう我慢しなくていいでしょ…？
これ……
すり…♡
動いて気持ちよくなろ…？
…ッ


……もう…
…途中でやめれねーから…
なッ
ズーッ
へぁんっ
あっぅあ
ぱんっ
ぱんっ
ぱんっ
んっ
やぁっ
そんな奥まで…ぁンっ
あっ
すりすりぷぷへ
ああっ

んだよ…
浅いとこのが好きなのか？
はぁ…
はぁ
ココとか？
ぐりっ
ぐりっ
ぐりゅっ
あ～っ
あ～
じゃあどこならいいんだよ
ココとか？
あ～っ
くり
くり
くり
あっ
あん
やん…っ
やだやだ…ぁっ
そこだめっ
だめなのぉ…ッ
ちゅぽっ
ちゅぽっ
ちゅぽっ
ちゅぽっ
ふぁああ…ッ
あっ
ああぁ…
ぎしっ
ぎしっ
ぎしっ

あ～っ
あ～っ
ぷしゃっ
ぷしゃっ
ぷしゃっ
ぷしゃっ
ビクッ
ビクッ
ビクッ
あ
あ
うお…
すげぇ潮
吹いてんぞ
ぷしゃっ
あ
ン
あぅ…
ぷる
ぷる
あン
やぁ
やらぁ…あっ
ぐちゅぽっ
ぐちゅぽっ
ぐちゅっ
やだーって
お前…
こんなま●こ
締め付けてりゃ
説得力全くねぇぞ
きゅん
きゅん
あ
ぷぁ
あ～っ

ほら…ッ！
ドンッ!!
あァッ
ぷるぷる
ぷるぷる
ぷるぷる
あ…
あぅ
お兄…ぃ…
ふる…っ
気持ちぃ…？
私の中…ちゃんと気持ちいい…？
ふるふる
じぃ…っ
…ッ
……――ああ


気持ち…っ
いいよ…！
あっ
ア！
あぁ
腰とまんねー
くらいな…っ
んっ
ずっ
ずんっ
ずんっ
ずっ

あ…

よかった…ぁ…❤

ッ
なんだよくそ…

どうかしてるぞ俺…っ
ずぽっ
ずぽっ
じゅぽっ
は…っ
はぁ

すげー可愛い
とか……

思ってしまった…
ないないっ
今回はちょっとアクシデントでこんな事になってっけど
普段は可愛いとか思った事ねぇし！
今回のはあれだ
あっ
あん♥
普段見た事ない表情見て
ふぁあ…ぁ♥
ちょっとびっくりしてるだけだ…！
あぁあ…ッ♥
…くっ

びゅくっ
あぁ♥
びゃっ
びゃっ
あっ
あっふ♥
びゅっ
はぁ…
はぁ
はぁ…
ふぁう…♥
めりっ…
んちゅ…♥
ぱくっ
ん…♥
……ッ
お前…っ
あは♥
またおっきくなった…♥♥

もっかいする…？♥
……
♥
ぎゅ…

…ただいまぁ…
ボソ
ボソ

ガチャッ

よかった…

母さんはもう寝てるな…

花梨あんま音たてんなよ

わかってる～私もう寝るし

あーはいはいそうしろ

お兄ぃ

んあ？

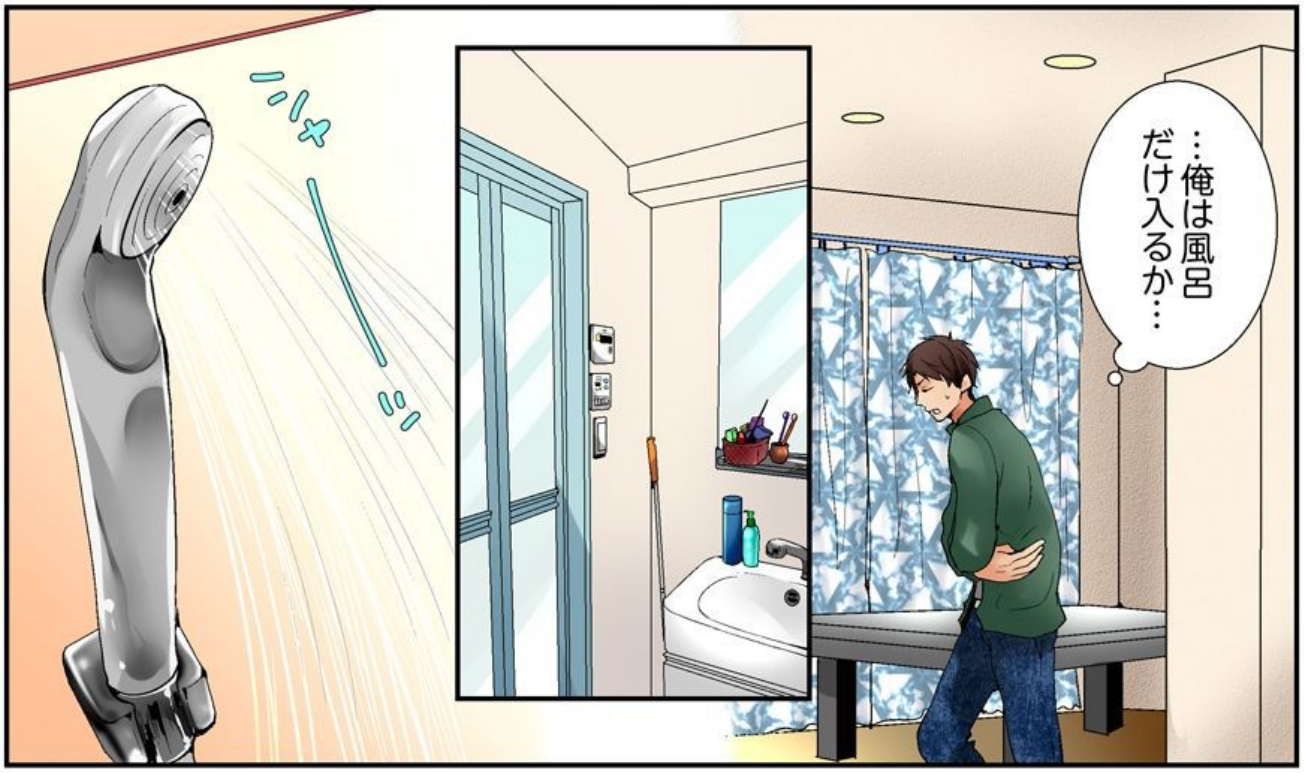
！

ちゅっ♥

……っ

おやすみっ♥

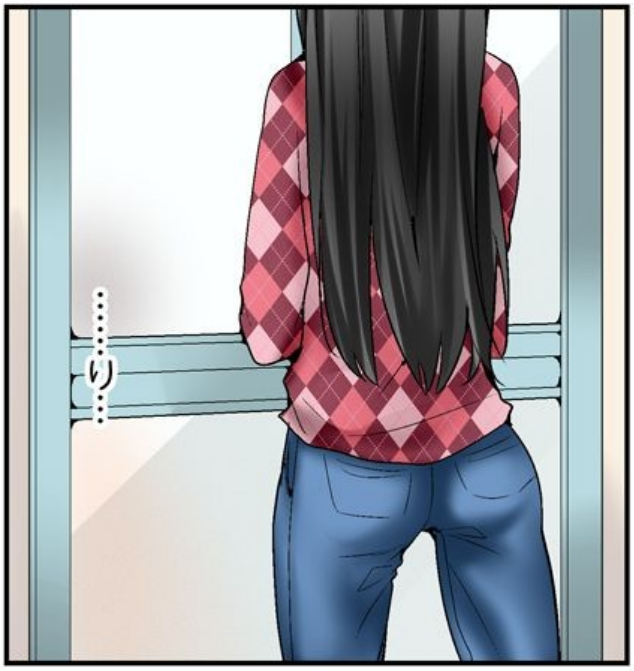
……はぁ

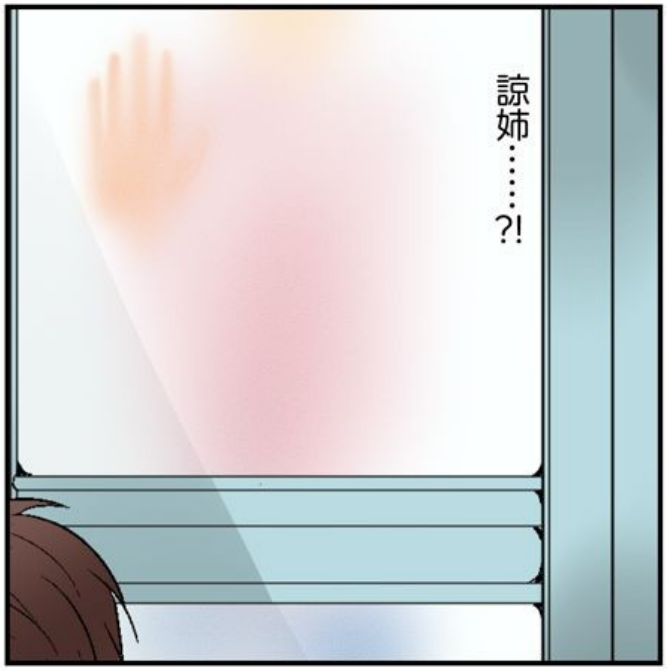

…俺は風呂だけ入るか…

あー…
あったけー
やっぱ風呂
はいいな…

きゅっ

剣士
ゼクッ
?!


…り…


諒姉……?!

今まで…
バイト…
だったのか…？

あ……

『今から
バイトだから
帰ってから……』

『うん…っ』

やべえええええ

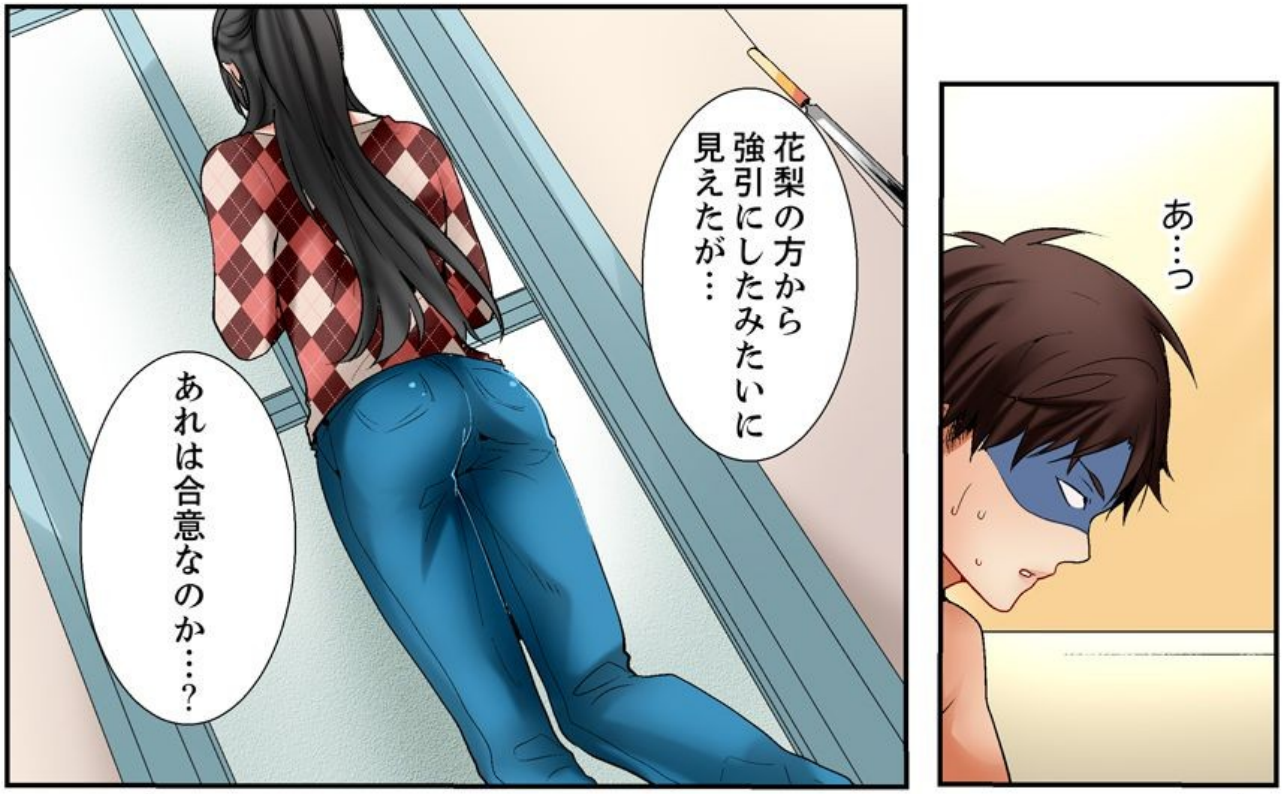
花梨からの電話で
慌ててそのまま
忘れてた…

最悪だ…

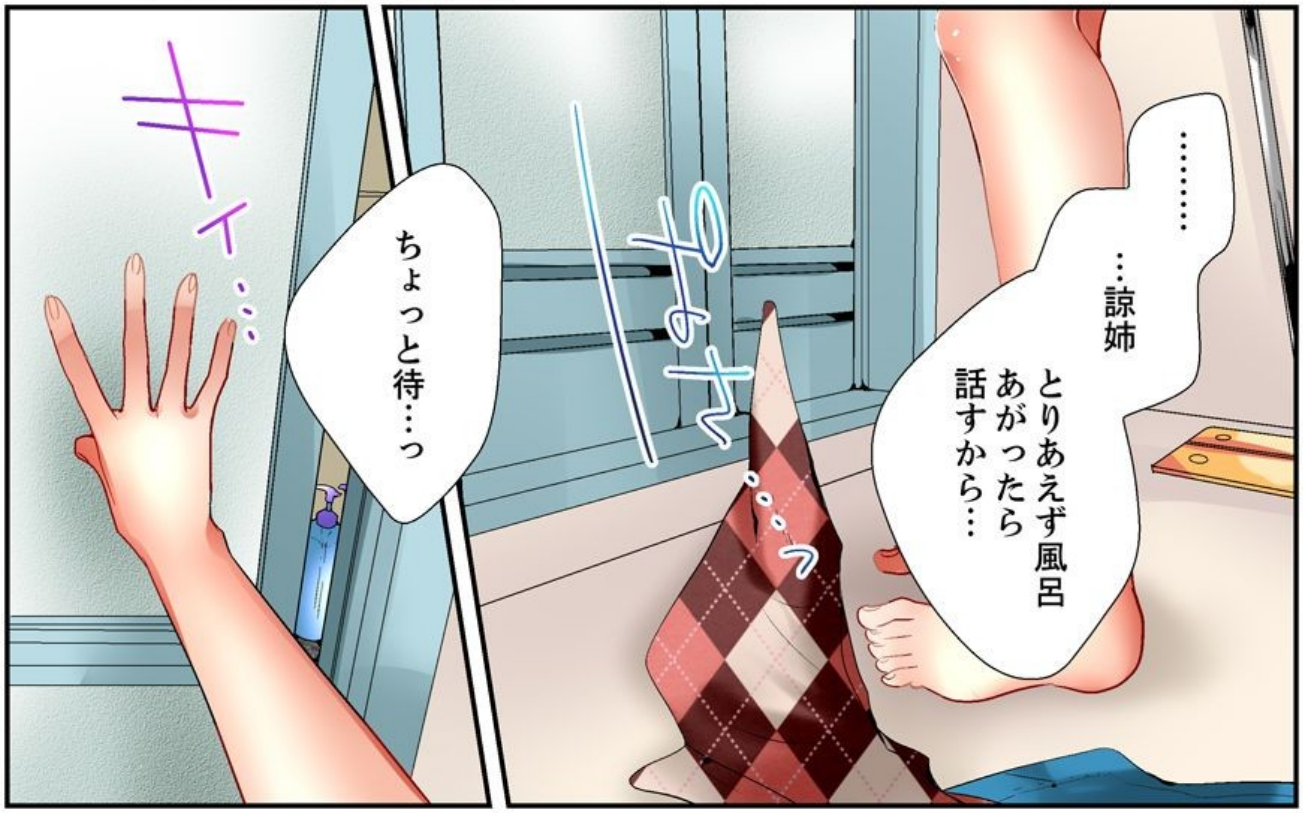
あー…
悪い遅くなって…

いや…いいんだ…
無理を言ったのは
私の方だから…

……
…ただ…その…
花梨と
いたのか…？
うぁぁ……
どうすれば…
何て言や
いいんだよ…
……さっき
二人が…
キスしている所を見た


あ…っ
花梨の方から強引にしたみたいに見えたが…
あれは合意なのか…？

…ええー…と…
あれは合意ではなかった…
だがしかし…


……
…諒姉
とりあえず風呂あがったら話すから…
ちょっと待…っ
ちょっ…っ
キィ…

え…――っ？
?!!
ちょ…ッ
何してんの涼姉ぇ…ッ！
一緒に入る
いやいや一緒にって…っ

駄目だって！
俺髪洗ったらすぐ出るからっ
ちょっとだけ待っ…
ズルッ
…うわッ?!!
ばしゃーん
ッぶはぁ!!
だ大丈夫か…？
げほっげほっけほ…ッ
痛っえ…
あ？

ちゃぷ…

は……

ぷるんっ

う……

わ……

剣士…

もう…待つのは嫌なんだ…

今すぐ

教えてくれないか…？

り…諒ね…

剣士が帰ったら…と言ったから

ちゃんと家で待ってた…

ポタ…

だから……

あ……

…ッわかった!!

パシャッ

このまま諒姉の好きにさせると

また俺の息子が暴走しちまう…っ

ずく…っ

ここはひとまず諒姉が望んでた…

自分で処理する方法だよな?!

これだ…ッ!!

教える…教えるから…

俺の言う通りにしてくれるか…?

こう言えば勝手には動かねぇだろ…

ドキ♥

ドキ♥

……うん…

やるのは自分の部屋でも風呂入ってる時でもトイレでもいいけど
あんま人が来ないところな…
ーーくんっ
さ…
最初は乳首から触ったりして気分を盛り上げてもいいかも
こう…か…？
ちゃぷ…
ん…
きゅ
きゅう
んぅ
…ご…
ぐ…っ
これは…っ

くにゅ
くにゅ
くにゅ
くにゅ
くにゅ
視覚的な破壊力が…っ
はっ❤
はぁ…❤
あ…
きゅむむ〜っ
…ぅん…
先っぽ気持ちいい…
カリカリカリッ
あン
見るな俺ッ
見てしまったら我慢ゲージが大幅に削られる…っ
無心で指示を出して乗り切るんだ…！
ふる
ふる
ふる
きゅうぅうん…っ❤
ふる
…剣士…ちゃんと見て…
これで合ってるか確認して欲しい…

合ってる
合ってる！
大丈夫！
ちゃんと
見てるからっ
そうか…？
ならいいんだが…
ん……
う…
キラ…
し下も
触ってもいいか…？
スリ…♡
ッ
…っいいと思う！
よくねーっ！
なんもよくねーよ
この状況！
は…ぅ…
け剣士…
きゅんっ
きゅん

我慢地獄か?!
女と一緒に風呂入って
オナニー見てるだけとか
なんだそのプレイ?!
ぶるる…っ
いや…そもそも…
姉のオナニーなんか
見ても気持ち悪い
ってのが普通か…?
でも義理の姉で…
しかもそんな長く
一緒にいた訳でもねぇのに
全く異性として
見ないなんて
無理じゃね…?!
…――あっ
ぜッ
だ……だめ…だ…
…やっぱり……
自分でするとと
怖くなって…
途中で手が
止まってしまう…

怖い…？

…俺も怖い…

この状況が…

うん…

だんだん頭が真っ白になって…

意識が飛びそうになるんだ…

ああ…なるほど…

でもその真っ白になった時がイくって事だろうからなぁ…

そこで手を止めたらそりゃ中途半端なままだな…

ど…どうすればいいんだ…？

んー…

普通はちょっとずつ慣れて行くもんか？

初オナニーなんて昔の事だからなぁ…

ハッキリ覚えてねぇや

…あ

それなら…

私がもし手を止めそうになったら止めないように押さえてみてくれないか？

え…？

一度自分の手でイけば感覚もわかるかもしれないし

…なるほど…

そうなれば次から一人でできるし怖さも薄れるか…

…わかった

最後の我慢だ…

耐えろよ俺の息子…

んっ
ぷにゅ…
ん…く…
はぁ…
は
ぷにぷにぷに

指2本にして
中掻き回すように
動かせば
イきやすいと思う
ん……
は…
ん…わかった…
ぬぢゅ…っ
う
ぐ…っ
ぐぷぷぷ
く…ッん
…か…
かきまわす…
ビクッ
ぬぢゅ…っ

そのまま指止めないで
きゅうううっ
あ
やっ あぅ
だ…めっ
あ
こんな強くしたら…っ
あッ
きゅっ
やあ
きゅんっ
あっ
や手…っ 離して…ぇ
剣士…っ
いやさっき手押さえてって言ったじゃん
あんっ
ぴんっ
でも…っ

あっ
ビク
あ〜〜
ビクッ
ビク
んあ
あッ
ぎゅっ ぎゅうううっ
お
イったな
はぁ…
はぁ
はぁ…
……大丈夫？
は…
うん…
平気…だ…
今の…
剣士にしてもらった
時と同じような
感じだった…
ちゃんとイけた
って事だな

…うん…

ぐ…っ

あー

よかったな
一人で出来る
ようになって

それじゃあ俺は
風呂あがるから…

…剣士…

それ……

ぎゅ…っ

やっぱり
バレてますよね～!!

俺は部屋で…

…私に挿入れるか？

挿入れません!!

ったく…何で一日に姉妹で…

え……？

あ

ザー

お…俺のアホ……

やべぇ…適当に誤魔化して…

…さっき二人がキスしてたのを見た時にも思ったんだが…

だら

だら

だら

剣士…花梨とセックスしたのか？

なんかうまい嘘つけ俺…

そんな事ある訳ねぇっつって…

早く…っ

ぎりっ

……ッ

……――そうか……

だめだ…何も言えねぇ……

なんでもっと上手く嘘つ……け……え？

え…？
え?!
ちょ…っ
諒姉…？
何で泣いてんの?!
へ…？
……
ポロ…ッ
…本当だ…
なんで涙が…？
こっちが
聞きてぇよ…?!
……
剣士は…
花梨が…
好きなのか…？
は？
いや…そりゃまあ
妹としては
好きだけど…

じゃあ私の事は？
姉として好いてくれてるか？
……
んなの当たり前だろ…
…―そうか…
よかった……
…？
…わかったんだ…剣士…
…なんなんだ一体…
ちゃぷ…

は……

私はどうやら…

ちょ…

剣士の事が好き…らしい

ぶぶぶぶ…っ

ぐるっ

んん…――っ

う…っ

あ

ば…っ諒姉ぇっ何でこんな…っ

ん…っ
ズズ…
は…だって…
剣士が言ったんだ…
え？
初めては
好きな人とって…
！

……言った…
確かに言ったけど…
お…俺…？
剣士が私の事…
姉としか
見れないなら…
それでもいい…
……でも

初めては好きな人と
って言うなら…
頼む…

このまま私と…

セックス…して欲しい

……ッ

狡いだろ…
そんなん…

こんな状況で…

断れる訳ねぇじゃねーか……

ずるっ

…ッあ

あ…――

ビクッ

ん…っ
はァ
あ…っ
アプ…
アプ
アププ…
…くっ
ぎちっ
ぎちっ
…っ凄えせま
……
んっ
つか…諒姉キツそうだな…
く…っ
ふる…っ
……諒姉
一回抜いて窓んとこ手ついてくれねぇかな？

え…？
体勢キツいだろ？
多分そっちのが楽だから…
ちゃぷ…
…わかった……
ずる…
るるっ
んっ
ふ
は……
はぁ…
ん…
こ……
こう、か…？

うん…
じゃあもっかい挿入れるから…
ゆっくり息吐いて
ぬちゅっ
ぬちゅ
ぬちゅっ
ん……
は…ぁ
ズ…
ズ…
あっ
あ！
ぬぬ
ぬぬぬ
ぬ〜っ
んん…〜〜っ
ズッ
ズッ
ズッ
ズチュ
ズチュッ
ふぁ…ぅ
あ…
ズ…
ずしゃっ
ずしゃっ
ズプ
ズプッ
ズプッ
あ…っ
大丈夫か…
諒姉…
する…
は…ぁ
うん…

お腹の中…ちゃんと剣士がいる
スリ…
わかる…
ッ
またそういう煽るような事…っ
あっ
ああっ
パチュッ!
あっ
あ
あんっ
パッ
パチュッ

ぐっ
んっ!
声抑えて…
風呂場だから響く…
ん…
コク
コク…
んっ
んっ…
きゅ…♡
んっ
さっき…どうだった？
自分でここ触ってみて
うう…ぅ
グリ
グリ
ぱちゅっ
ぱちゅっ
ぱちゅっ
ぱちゅっ
んっ
んっ
ぃ…っ
あぅ

あ
んっ
じゅぽっ
ぱしゃっ
じゅっ
じゅっ
じ…じぶんで、触るの…
自分で触るの、も…
気持ちいい…
けど……
けど？
きゅっ
あっ
やっぱり…
してもらう方が…
好きだ…
ふぅん…？
どう違うんだ？
きゅ♥
あ…
あっ
ぱっ
きゅむ♥
すりり…♥
自分の手で
触ってる、と…
剣士の手で触って
ほしく、なるから…
ん
わ、からない…
…でも…

へぇ…？
どくっ…っ♥
どくっ
じゃあこっちは？
ズリッ
ぁっ
こっちはどうされたい？
ヌッ
あン
ヌプ
ヌプ
あ…
あっ
ぁ…っ
ぁぁ
ぁ―…っ
い…
いっぱい擦って…
プル
プル
プル
剣士の…
おち●ち●で……♥

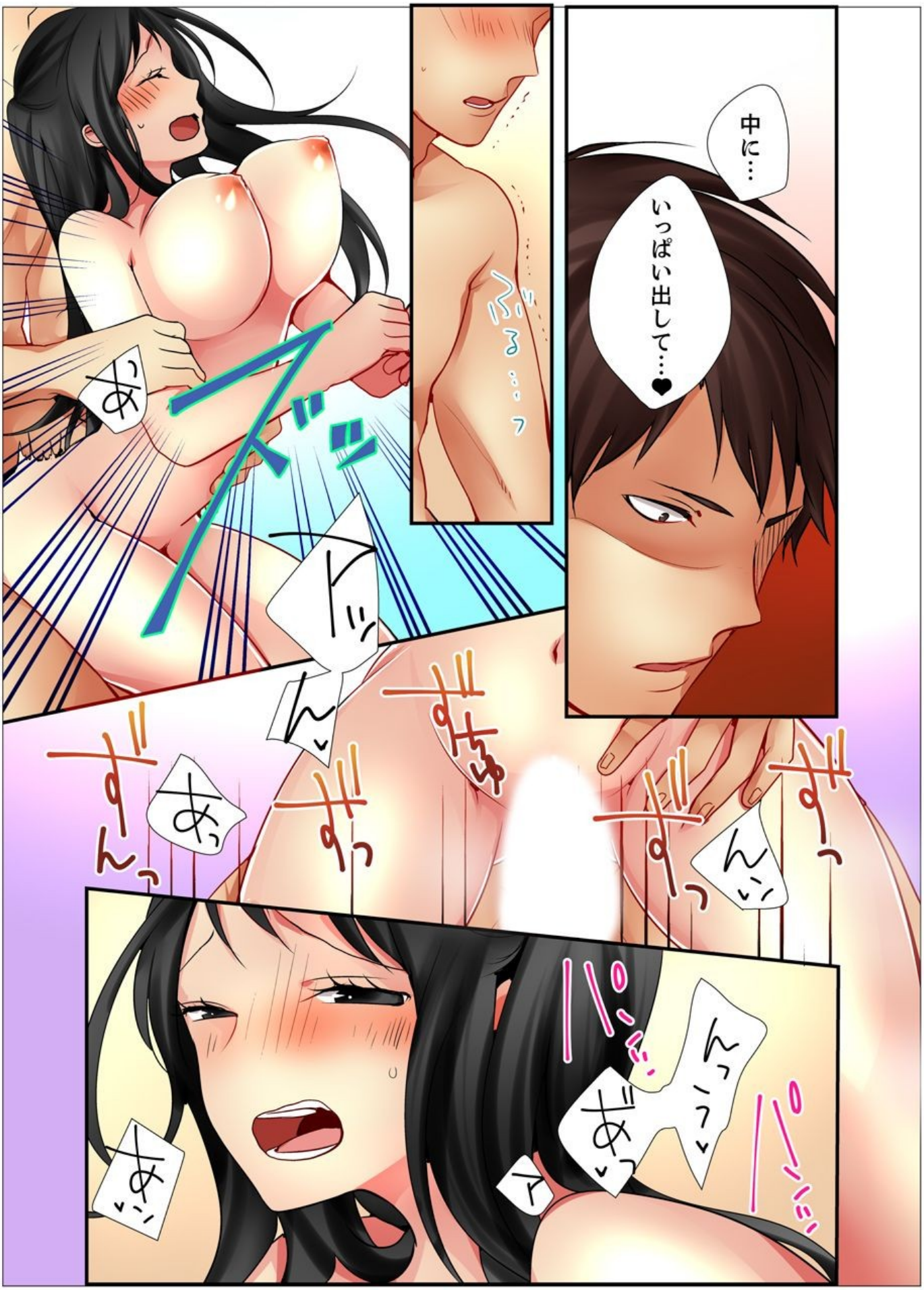
あ
ああっ
くそ…っ
ぱんっ
んあん
ぱんっ
ぱんっ
ぐぷっ
えろいんだよ…ッ!!
ちゅぽっ
ぷっ
ちゅっ
ぷっ
ん、、…
あ
あっ
ちゅっぽ
ちゅぽっ

身体も
あ〜〜っ
あ
ン
ズッ
ズッ
声も
はーっ♥
はーっ♥
あっ…♥
あン♥
顔も……
ビクッ
ビクッ
ぜんぜん
あ…っ♥
全部……！
パンッ
パンッ
パンッ
あっ
ン
んっ
あ
剣士ぃ
ぎゅうう…♥♥
あっ♥剣士♥
また…イく…っ♥

イくからぁ…
あっ❤❤
ズチュッ
…っいいよ
ズ
ズプ
イけよ…っ
ぱちゅっ
ぱんっ
ぱちゅんっ
ぱんっ
あっ
ん
んんっラ
ふるふる…っ
ほらっ
望み通りち●こで
擦ってやっから…っ！
カリ
カリ
ん〜っ
んんっ❤
ずっ
ずっ
ずっ
ずっ
ガク
ガク
あ〜っ
あっ

ぶしゅぁぁぁぁぁっ♥♥ぴゅっ
ぴゅるっ
ぶしっ
ぶしゃっ
あっ…
なに…
あっ出てる…ぅ
漏れちゃ…あ
おしっこ…
漏れちゃった、ぁ…？
ぶく…っ
あー…
違うよ涼姉
これは小便じゃなくて潮…

塩…？
そ、気持ちいいと出る事がある
…そうなの…か…？
ん 気持ちよかっただろ？
ドキ
ドキ
ドキ
……うん…
…でも…また私だけだ…
け…剣士も…気持ちよくなって…
え？
すり…♥


中に…
いっぱい出して…♥
ぶるっ…
ズボッ
あ
トン
ん
あ
ずちゅ
ずっ
ずっ
ずっ
ん
ずっ
ん
あ
パン
パン
パン
あ
あ

ぬぢゅっ
ぬぢゅっ
ぬぢゅっ
ぬっ
ぬっ
ぬぢゅっ
ぬぢゅっ
ぬぢゅ

ぶゅるるっ
あ…あ～ぅ
あ～
ぶゅる～
知らねえよそんな事…――ッ

ずーーーん
…嘘です知ってます
姉と弟でしたね
思い出しました
……
し…ん
姉相手に思いっきり
中出ししてしまった…
一応掻きだしたけど

剣士？
どうした？風邪ひくぞ
あ…
ああ…別に…何でもねぇよ
そっちこそ身体大丈夫か…？
ん…少し違和感はあるが問題ない…
むしろ幸せな気分だ…
ふぁ…
かあああっ
…そっ、…か…

まぁでも今日はゆっくり休んで

うん そうしよう

おやすみ剣士

おやすみ…

パタ…

……

ふ…

……涼姉が俺の事をそういう風に見てるとか…

想像もしなかったっつーか…

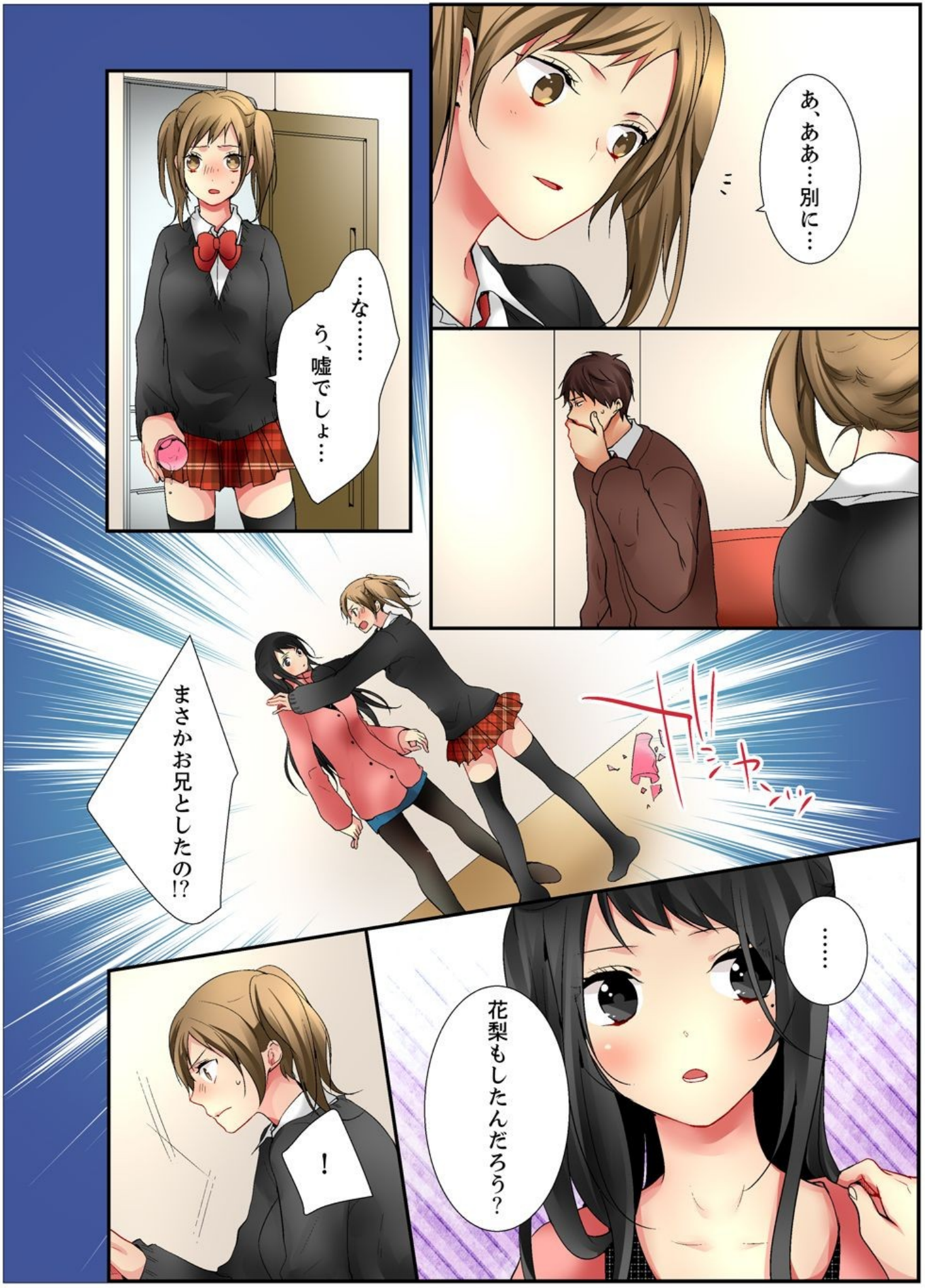
どうすんだこれから…

おーい山城ぉ
んあ？
妹さん来てっぞ～
どうした花梨
何か用か？
お兄
今日誰かと
一緒に帰る？
私 部活ないから
もし一人なら
一緒にと思って…
…あー…
…コイツもコイツで
何考えてんだか…
？

いやわかった
そんじゃ
ちょっと待ってろ
用意してくっから
ぱあっ
うん…っ
そーいえばお兄
今日遅刻したの？
あー…朝
起きれなくてな…
ギクッ
なんで？昨日
あれからすぐ
寝なかったの？
…ん…
ちょっとな…
…？

ただいまぁ～
ああ剣士 花梨
おかえり
た、ただいま…
涼姉……
…なんか微妙な空気…
あ…そうだ花梨
ん？
話があるんだ
私…もう処女ではなくなった

は……
ナニー!……?
え、ちょ…
誰と……
大丈夫
ちゃんと好きになった人だ
花梨にはたくさん心配をかけたから…
報告しておく
だらだらだら
……


あ、ああ…別に…
…な……
う、嘘でしょ…
ガシャッ
まさかお兄としたの!?
……
花梨もしたんだろう？
！

私は剣士が好きだ
だから初めては剣士としたいと思った
それは悪い事だったか？
……っ
ぐっ
まだ剣士には姉としてしか見てもらえてないかもしれないが…
これから一人の女性として好きになってもらえるように努力するつもりだ
かあぁっ
――ッ

〜〜〜
……っわ
私だって好きだもん!!
私…だって…
お兄のこと……っ
…は？おま…何バカ言って…
ぎゅ…っ
バカじゃないもん…

ドキッ
好きなの…
っそ…んな…
か、からかってる…とかじゃねぇんだよな…
何で二人とも俺なんか…
ど…どうすれば…
ぎゅ…っ
絶対お姉より私の方がお兄のこと好きだし…っ

ん？
それはおかしいだろう

気持ちの大きさが
正確に計れる訳じゃ
ないだろうし

それに

もし計れたとしても
私も花梨より剣士が
好きな自信がある

!!

おっ

そんな事ある
訳ないじゃん！

お姉なんかこないだまで
別の男でもいいって
言ってたくせにッ

おろ

おろ

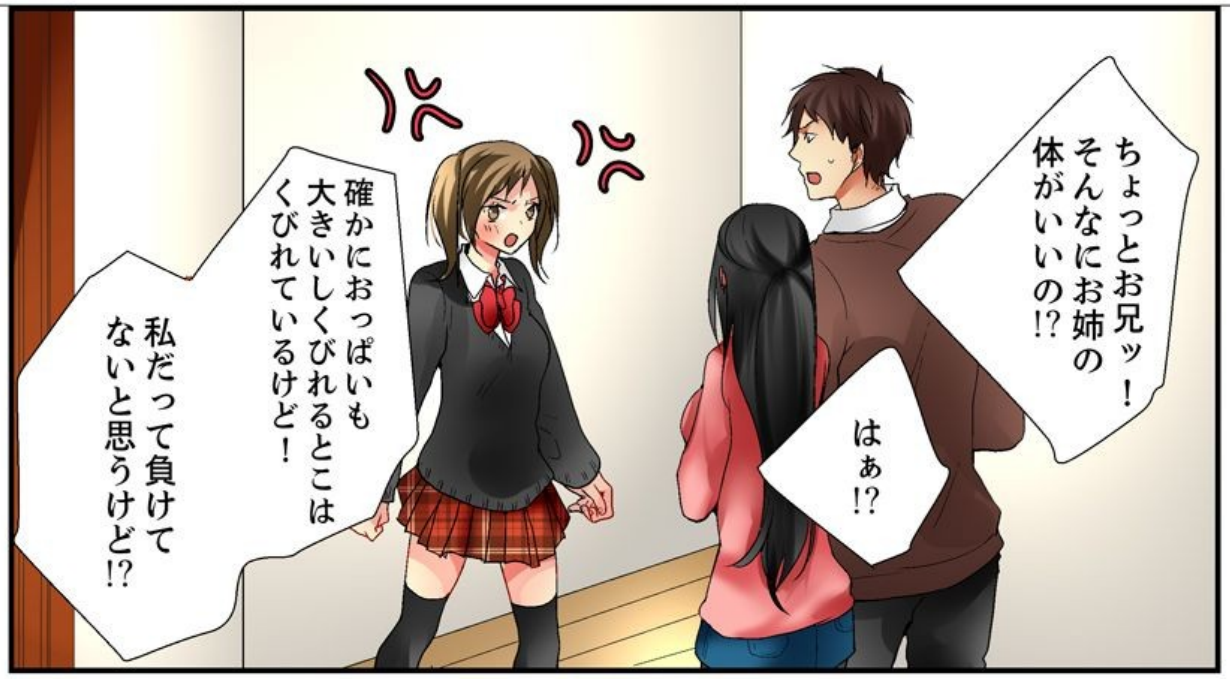
おろ

それは剣士を好きだと
気付いていなかったから
仕方ないだろう

今はセックス
するなら剣士
じゃないと嫌だぞ？

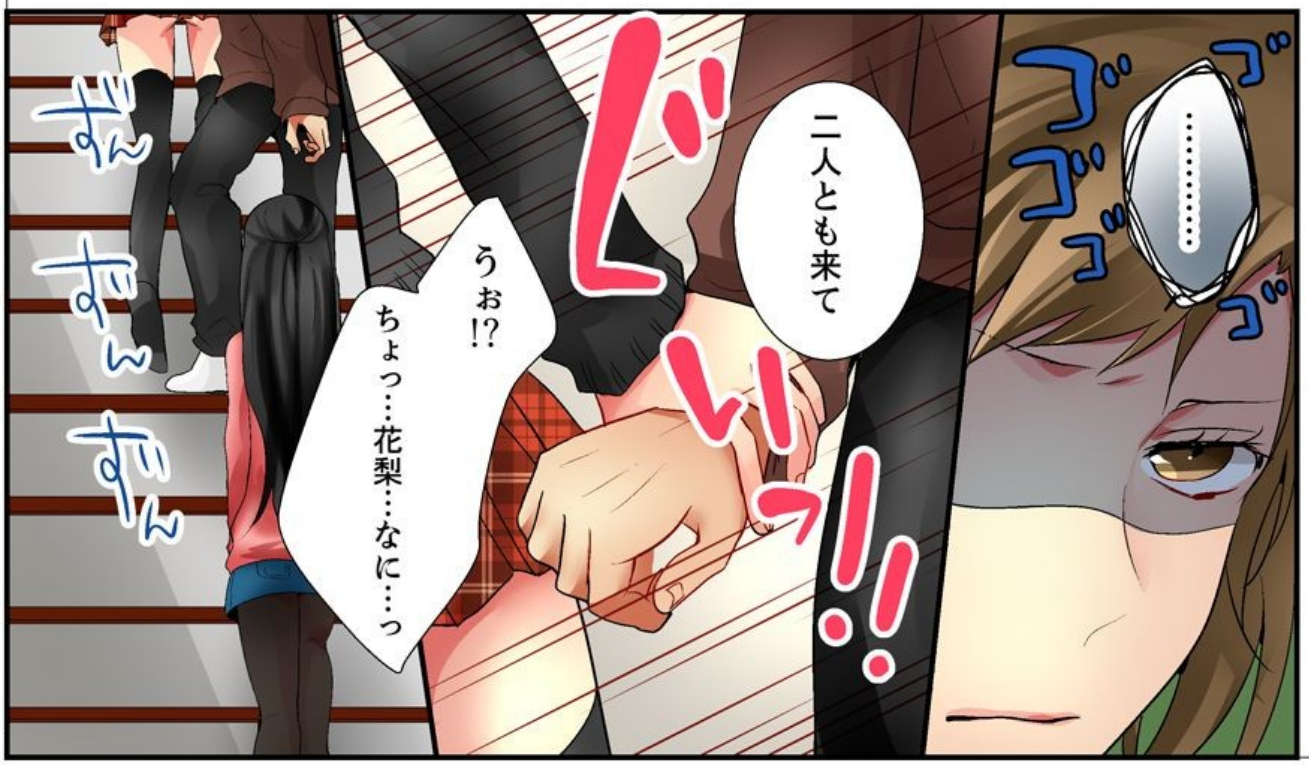
…っ

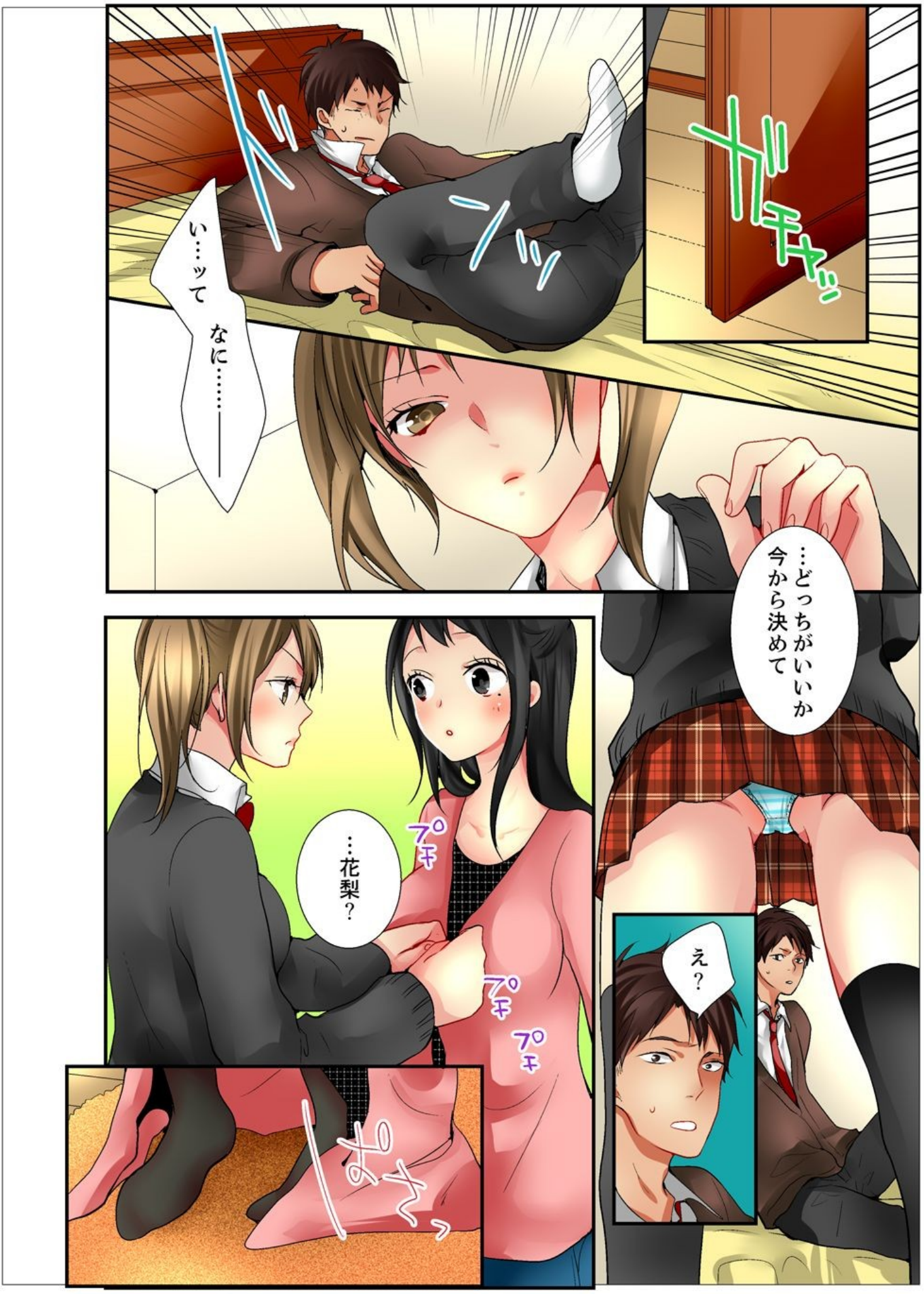
きゅ♥


ちょっとお兄ッ！そんなにお姉の体がいいの!?
はぁ!?
バ
バ
確かにおっぱいも大きいしくびれるとこはくびれているけど！
私だって負けてないと思うけど!?

待て…落ちつけ花梨…
花梨は十分魅力的な体だと思うぞ

ただ剣士の好みがどちらかは剣士にしか分からないだろうな


ゴゴゴゴゴゴ
……
二人とも来て
ぐいっ!!
うぉ!?
ちょっ…花梨…なに…っ
ずんずんずん


ガチャッ
ドンッ
い…ッて なに……――
…どっちがいいか 今から決めて
え？
…花梨？
プチ
プチ
プチ
ぎゅっ

お姉がいいのか

ぬぎっ

私がいいのか

どーせ
お兄のことだから
「どうすれば
いいんだ〜」って
ワタワタ考える
だけでなかなか答え
出せないでしょ？

うっ

んな事言ったって
突然家族から
こんな事言われて

すぐ対応とか
無理だろ…！

だから私達が
決めさせてあげるの

なるほど
確かに
一緒にすれば
比べやすいな？

ズ…ン

なるほどじゃ
ねぇんだが!?

恨みっこなしね

ああ

お…俺抜きで
話が進んで行く…

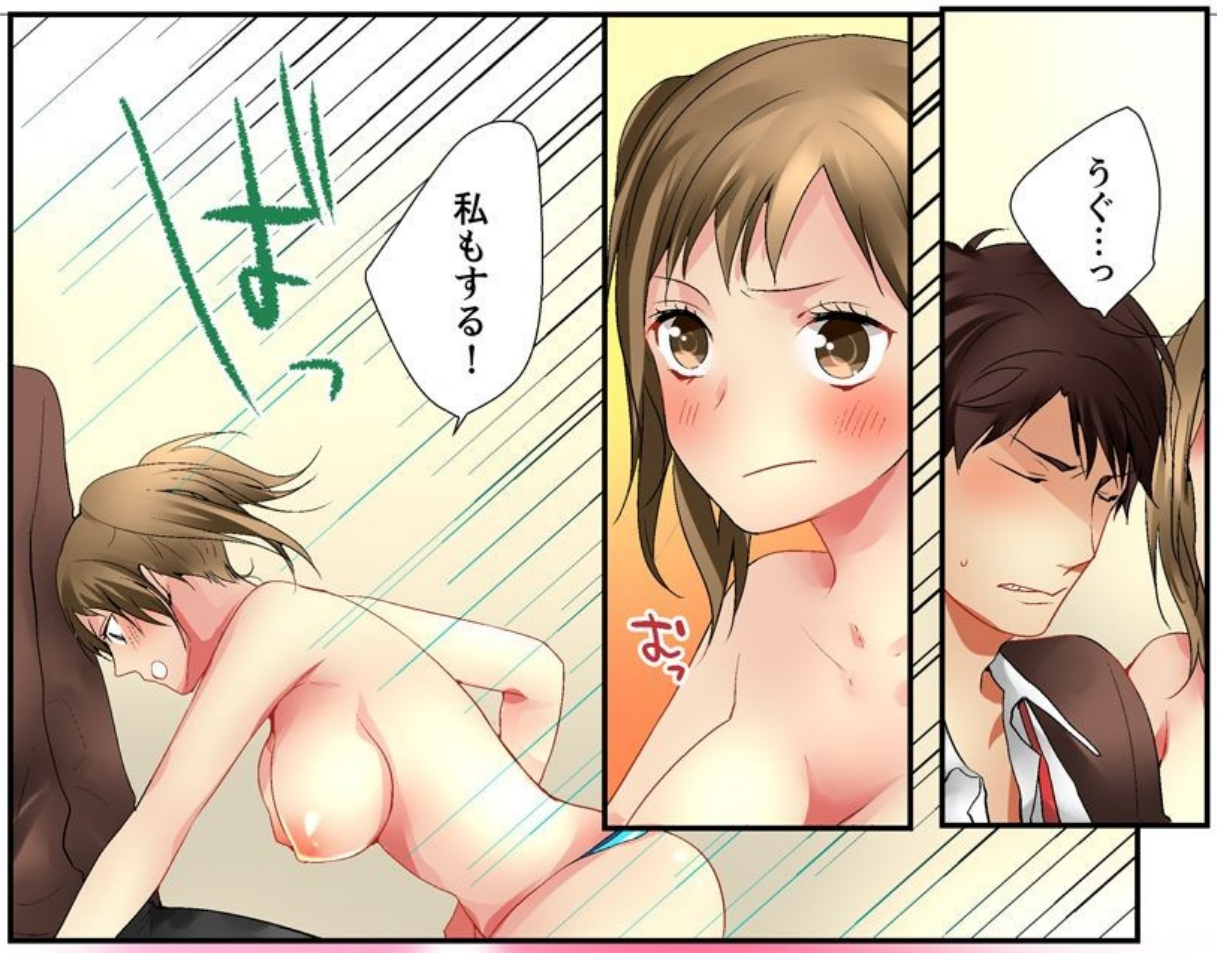
…というか

こんな光景
見てたら…

すでにチ●コ痛くて
動けねぇんだが…

ぎゅ…っ

んむっ
ビクッ
!!
ニコ♡
ふぇらは剣士に教えてもらったから知ってるぞ…♡
ぢーっ
うぅ…っ
口を窄めるようにして上下させたり…
裏の筋を辿るように舐めるんだろう…？
ぺろ…♡


うぐ…っ
むっ
私もする！
ばっ

な……
なんなんだこれは…
でもすげー気持ち良いです…
はー
はー

やべぇ…
ぼー…
だんだん まともな思考が…
できなく……
ぷりん♡
…い…
いれてえ……
ふぷっ!!
んんっ
あっ
あっ
や…っ
お兄…ぃ…っ
ゼクッ
ゼクッ
ひっ
…膣内(なか)……
…めちゃくちゃ 熱くなってる…
きゅん♡
きゅん♡

あっ
そん、な…っ
広げたら…ぁっ♡
広げねーと
痛ぇのは
わかってんだろ？
ぐちゃっ
ぐちゃ
ギュプッ
ギュプ
ギュプ
あっ
でも…おっ
諒姉…
ん？
昨日教えた
自分でするの…
できるか…？
ああ、ちゃんと
覚えてるぞ♡
こっちに
向かって
足開いて…
昨日みたいに
自分で触ってるの
見せて
すっ
…わかった♡

するる〜〜〜〜っ

ふぷ…♥

…は…♡

ん…

こう、だろう…？

そう…ちゃんと指二本入れられるようになるまでな…

ぅ、んん…♡

はぁ…

はっ♡

くちゅ♥

くちゅ♥

くちゅ♥

あっ

あん♡

ぢゅっ

ぢゅぶっ

ぢゅっ

あ、やっ♡
ぶる
ぶる
くちゃくちゃしないきこ♡

仕方ねーだろ
お前がエロい汁大量に出すからこんな音なるんだよ
ぶた
たたっ
あ〜っ
あっ♡
ん♡

見ろよ
じゅわ…あ♡
諒姉はまだパンツに染みできるくらいなのに…
ぷっ
ぷしゃっ
あっ♡
あ〜っ♡
お前はもうこんなびっしゃびしゃにして恥ずかしくねーの？
ずぶっ
るんっ
あっ
あ

どんだけスケベなんだよ
あ♥
ぬるる…
だっ…て
だってさ…っ♥
どくっ
どくっ♥
どくっ♥
ふ…ぅ…♡
だってじゃねーだろ
あっ♥
ひぃ♥
んアッ♥
諒姉に謝れよ
ドスケベな妹でごめんなさいって

ほらッ！
じゅぶんっ!!
ビクッ♡
あ…
ん
ダメ…なさっ
すけべ…なっ♡
妹っ…ごぇ…っ♡
ぷるぷるぷるっ…
きゅん♡
きゅん♡
…花梨…
可愛い…♡
…剣士

はぁ…♡

私ももう限界だ…

早く挿入れたい♡

する…

！

あっ

だめ…っ

私も…っ

うん

一緒…な

ぎゅ…

え……？

どちらかを先にするのは不公平だろう？

だから…

ぎ…っ
これでどうかな
…二人の間、に…♡
ッッ
挿入れて…♡♡

お兄ぃ…♡
剣士…♡
あっ
く…っ
あぁ♡
にゅぷぷぷ〜→
にゅ…
んんっ
やべ…二人分の愛液でぬるぬる…

はっ♡
熱…いよぉ
お兄い…♡♡
はーっ
はーっ
しかも硬い…ぞ…♡
剣士♡♡
どくどくっ
どくどくっ
…ッそれで
ずるるーーっっ
あっん、
あ
喜んでんのは
誰
だよ…ッ！
ズパーンッ!!
ひあぁっ

あっ
にゅこっ
にゅこっ
にゅっ
にゅ
んあ…っ♥
あ、あっやだ…っ
きゅん♥
きゅんっ♥
抜けちゃう…やぁ…♡
だめ、だ…っもっと♡
もっといっぱい擦ってくれないと…♡♡
ふる…っ
すりすりっ
あう
ぬぽぬぽ

えろ…っ、
すぎんだよ二人とも…ッ
ぱんっ
ぱんっ
ぱんっ
あぁ
あぁんっ
ア

こんな誘惑…っ耐えられる奴なんかいねーっつの…！

は…だって…好き、なんだ…♡
きゅんっ
きゅんっ

私も…
花梨も…

ぐ…っ
剣士お兄ぃの事が…♡♡

っそれが…っ
じゅぶっ
じゅぶっ
じゅぶっ
じゅぶっ
狡いって言ってんだよ…っ！
あぁッ
あぁ
きっ
きっ
きっ
きっ
あぁ
あぁ
あぁ
あぁ
あぁ
あぁ
ぐぷぷぷぷ…
そんな風に…っ言われて…
嬉しくねー訳ねーだろ…っ！
あ～っ
あ
きっ
きっ
きっ
きっ
あんっ
あンッ
ズッ
ズプッ
ズプッ
ズッ
う
ぶるっ…っ

びゅるるっ
びゅっ
びゅっ
あぁ
んっ
く
はぅ
ビク
ビク
ぐぃ
は…っ
はぁっ
ふ…っ
あ……
花梨……？
だ、大丈夫
そうか…？
うん
気持ち良すぎて
意識が飛んだんだろう…
そのうち
目が覚める
そ、そうか…
ほ…っ

……――
…剣士
え？
狡い かもしれないが…
する…
まだ… 足りないんだ…
花梨には 後で謝るから…
ぷと♡
おち●ち●… 膣中、に…
くれないか…？♡♡
ぬぢゅ…♡

ぬぢゅーーんっ
あっんっ
んっう
は…っ♡
ふふ…♡
全部入った…♡
ん…
ふ
中でビクビクってしてるな♡
…本当にこの人
最近まで処女
だったのかよ…
えろすぎん
だろ…ッ
普段はあんな
何も知りません！
って顔しといて…
ぺろ…
いざスイッチ
入れるとこれかよ…っ!?

んんっ
剣士…っ♡
触って…♡
おち●ち●で…
私の膣中…♡♡
お願い…♡♡
ぐっ
あっ
んん…ッ！
ドキッ

ンむ…ッ♡
んン♡
じゅっ
じゅっ
じゅっ
じゅーっ
じゅっ
あっ
んっ
あっ
んっ
ちゅーーっっ
れろれろ
へろろっ♥
たぷっ
たぷんっ
あっ
なんで？
中に入れろって強請っておいて乳首は触っちゃ駄目なのか？
あっ
んっ
ずっ
ずっ
ずっ
ずっ
ずっ
ぎゅっ
ぎゅっ
ひ…っ
らって…♡
一緒にされたら…♡
ずっ
ずんっ
ずっ
ずっ
あ
らめ♡
ちくびらめぇっ♡♡
ちゅっ♥
ちゅっ♥
ちゅっ♥

ん？一緒にする？
違…っっ
っは…！すげ…
膣中痙攣して…っ
ち●ぽ溶けそ…っっ
はぁっ
腰…止まんね…っ
っく…あ
出、る…っ
出る出る…ッぅ

中に…ッ
ずちゅっ
ずぢゅっ
ずぢゅっ
あぐっ
おっ
待って…っ♡
待ってぇ…っ♡
いっ
今、ぁ…中っ
出されたら…あぁっ♡♡
きゅんっ
きゅんっ
おかひく
なっちゃ…ぁあっ♡
ぎゅ〜〜〜っっ
ブルブルッ
…ッこっちは
もうずっと前、から…ッ
頭おかしく
なってんだよ…っ
どちゅっ!!
あぁぁぁ

じゅこっ
じゅっ
ぴゅう
じゅこっ
あぁ〜
びゅるるっ
びゅっ
あっ
びゅっ
あ…ッ
はっ
!!
ちょ…ッ
お姉ぇ……っ!?
ばっ
あ…ぁ
花梨…
すまない…
花梨が気を
失ったからつい…

じゃ…っ
ッ
ごめん…な…花梨…
……っ
…でも大丈夫…
ぷ…
ぷ…
あっ
なに…
あんっ
剣士が花梨にもたくさんくれるから…♡♡
きっ
きっ
きっ
きっ
あ
あ
ア
あっ

やだ？
どうしてだ？
花梨もおち●ち●
好きだろう？
ん
ダメ
違、ぁ…っ
好き、なんか
じゃ…な…ッあ
ダメ
違うのか？
そうか…
それなら剣士には
もう一度私と…
！
あ…ッ
ん？
……ッ
…す…
す…き……
だから……——

…っ、お、ち●ち●…
好き…っだから♡
もっと欲しいの…♡♡
くぱぁ…♡
えらいな…花梨…♡♡
じぃっ
あっ♥
あぁ
パンパンパンパ

あっ♥
ぎしっ
ぎしっ
イっちゃ…っ
ぎゅうう
イっちゃ、う…っ
イく…い…っあ
あっ♥
ゼクビクッ
あぁぁぁ♥…っっっ♥
ぶるぶるっ
ぶるるるるーっっ
あっ♥
…で
どっちがよかった？
いや
あんなやり方で
わかる訳ねぇだろ

…だよね……
……
そんなに焦って決めなくてもいいんじゃないか？
えっ
結果がどうであれ私たちが家族でこの家で共に住むことに変わりはないだろう？
そりゃそうだけど…
なら剣士にはゆっくり決めてもらえばいいじゃないか
というか私は別にずっと三人でも構わないぞ

！
そんな…ッ
無茶苦茶な…っ！
花梨のことも剣士と同じように大事だからな
り…諒姉……
え～～～～!?
ど…どうなんだこれ…
かくして処女だった姉は知識と技術を身につけ
さらに男を惑わす存在となった訳だが
ついでに妹も何か可愛くなっている

くるっ
お兄ぃ早くっ！
剣士置いて行くぞ
俺の受難は当分終わりそうにない
……

姉が20歳になっても処女なんだが。1【完全版】

発行日　2016年 12月 1日

著者　鞠之助

発行　モバイルメディアリサーチ

本作品の全部あるいは一部を無料で複製・転載・配信・送信したり、
ホームページ上に転載することを禁止します。
本作品の内容を無断で改変、改ざん等を行うことも禁止します。
また、有償・無償にかかわらず本作品を第三者に譲渡することは
できません。

© Marinosuke 2016